

日本臨床発達心理士会 中国・四国支部会報

Japanese Association of Clinical Developmental Psychologists

第18号(2012年5月1日発行)

発行 日本臨床発達心理士会中国・四国支部
編集 日本臨床発達心理士会中国・四国支部会報編集委員会
事務局 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科幼児教育学研究室
TEL:0824-22-7111(内線5680) FAX:0824-24-5261

目次

- 1 ご挨拶
- 2 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第10回総会のご案内(重要)
- 3 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第27回研修会のご案内
- 4 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第25回研修会ご報告
- 5 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第26回研修会ご報告
- 6 事務局よりお願い
- 7 編集後記



1 ご挨拶

日本臨床発達心理士会 中国・四国支部
支部長・幹事 猪木省三

新緑の季節となりました。中国・四国支部の会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2003年4月に支部が発足して、早いもので9年が過ぎようとしております。この間、日本臨床発達心理士会の会員数は全国で3000名を超え、支部の会員数も200名を大きく上回る規模となりました。これも、皆様からの多大なご支援、ご協力のたまものと、感謝の言葉もありません。あらためてお礼を申し上げます。

さて、今回の会報でご案内しております通り、来る5月27日(日)の13時から支部総会、続いて13時30分から支部研修会を開催いたします。

支部総会は年に一度の支部会員の会合ですので、ぜひお出かけ下さり支部の活動についての意見交換、情報交換に参加いただきたいと思います。今回は支部役員改選期にあたります。支部の分割、日本臨床発達心理士会の全国大会の開催引き受けなど、懸案となっている事項もあります。

新しい課題としては、心理師の国家資格化の問題があります。本年3月以降、国会での法制化に向けて、さまざまな活動が展開されております。主なものは、国会議員への陳情活動、国会議員会館内での院内集会の開催です。全国では、100名以上の国会議員への陳情が行われました。院内集会には、200名ほどの国会議員(代理出席を含む。)の皆様の出席があり、臨床発達心理士はじめ臨床心理士、学校心理士、その他心理学関係者が500名近く、全国から参集しました。中国・四国支部でも10名以上の議員への陳情を行い、3月27日の院内集会に5名の支部会員が参加しました。今後の推移は予断を許しませんが、国家資格化の大きなうねりは生じてきています。動向を注視したいと思います。

なお、各地区で行われる研究会、事例検討会等に対して、支部から多少の補助金を支出しております。予算に限りがありますが、ぜひご活用いただければと存じます。

では、これからも、会員の皆様のご支援、ご協力、ご指導、ご鞭撻を、心よりお願い申し上げます。

2 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第10回総会のご案内【重要】

2012年度中国・四国支部総会を次のように行います。あわせて第27回研修会も開催されます。ぜひご参加下さいませようご案内申し上げます。

1. 日 時 2012年5月27日(日)13:00～(30分程度, 続いて研修会)

2. 場 所 広島国際大学 広島キャンパス
(〒730-0016 広島県広島市中区鞆町 1-5)

<http://www.hirokoku-u.ac.jp/access/hiroshima.html>

3. 議 題

2011年度活動報告, 2011年度会計報告, 2012年度活動計画案, 2012年度予算案 他

4. アクセス

■ JR 広島駅から

徒歩約10分 JR広島駅から城南通りを紙屋町方面へ, ロイヤルホスト右を左折

■ 紙屋町バスセンターより

広島交通, JR中国バス, 広島バスの合同庁舎経由広島駅行きに乗車
→女学院前バス停下車→徒歩約6分

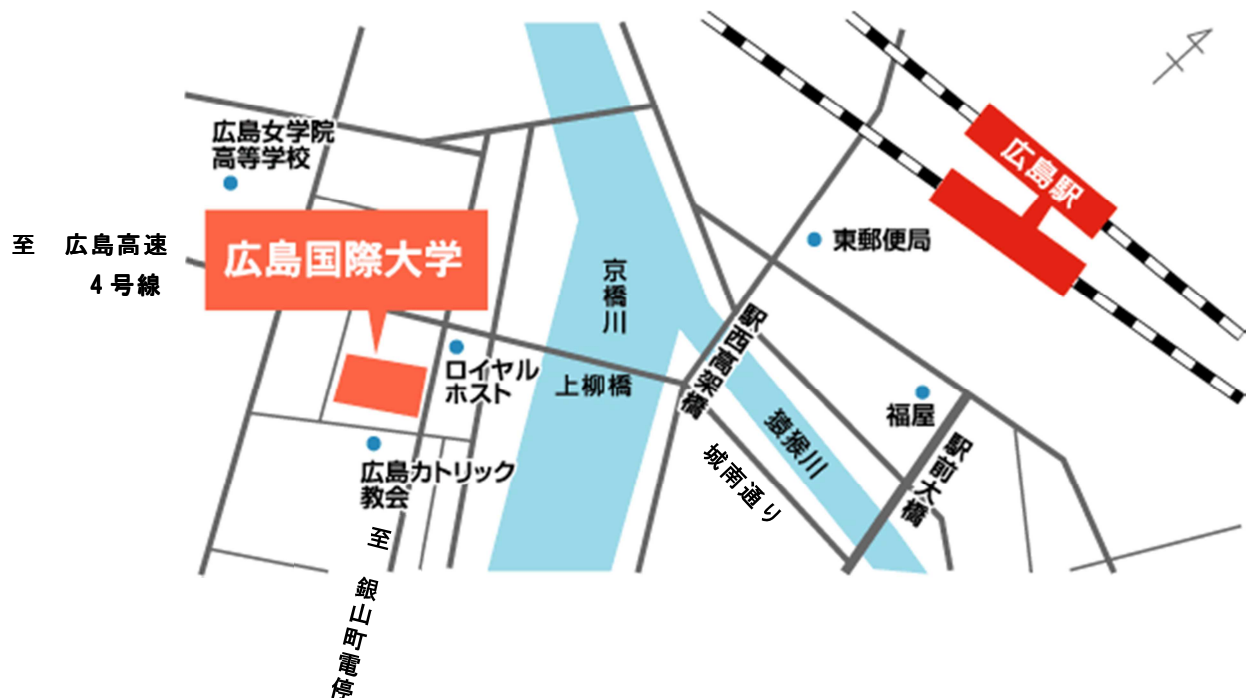
■ 広電電車の場合

銀山町電停で下車→徒歩約6分

■ 高速道路利用の場合

広島ICを出て広島市街方面へ→約15分

広島西風新都ICを出て広島高速4号線経由広島駅方面へ



※ なお, 当施設には駐車場がございませんので, お車でお越しの際は周辺の民間駐車場をご利用ください。

3 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第27回研修会のご案内

総会に引き続き、次のような研修会が開催されます。たくさんの会員の方々のご参加をお待ちしております。事前の申し込み及び参加費は不要です。研修会区分は(1)の参加者ポイントは1ポイント(3時間)です。

1. 日 時 2012年5月27日(日)13:40~16:40
2. 場 所 広島国際大学 広島キャンパス(総会と同じ)
3. 講 師 清水 寿代先生
(広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設 准教授)
4. テーマ : 「幼児へのソーシャルスキルトレーニング
— 個別のSSTと学級集団へのSST—」

ソーシャルスキルトレーニング(SST)は、発達障害の子どもだけではなく、通常学級に在籍する子どもたちのソーシャルスキルの習得にも役立つとされています。本研修会では、発達障害児への個別のSSTと学級集団へのSSTの実際について発達支援の観点からお話します。

4 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第25回研修会のご報告



2011年9月11日(日)、徳島大学総合科学部にて中国・四国支部第25回研修会が開催されました。「感覚統合訓練の実践と理論～気になる子どもの行動とSI理論からのアプローチ」と題し、椎野広久先生(こどもの発達研究室きりん会長)によるご講演を賜りました。講演では、感覚統合障害について近年提唱されているいくつかのモデルを示していただき、その後「感覚調整の問題」「感覚識別の問題」「姿勢や器用さの問題」「感覚統合と関連した問題」に

分けて、障害の現れ方を具体的な日常の行動特徴で提示され、そのような子どもたちに対する訓練の様子を映像で紹介していただきました。さらに、アセスメント用具として日本版感覚処理検査の中から実際にいくつかを例示していただき理解を深めました。理論と実践の両方で、でこぼこした発達の子どものたちを理解・支援するための視点としての感覚統合理論の重要性をお示しいただきました。先生のお人柄を感じる柔らかな語り口ながら、日常なさっている支援への情熱や実践の積み重ねの確かさを感じ取ることができ、ご講演後も参加者が熱心に質問をされる有意義な会となりました。また、県役員の山本真由美先生をはじめ徳島大学の大学院生のみなさまには準備、運営にご尽力いただき滞りもなく終わることができました。参加者数は28名。臨床発達心理士会各支部主催の研修会として資格更新ポイントは1ポイント(3時間)でした。

5 日本臨床発達心理士会中国・四国支部第26回研修会のご報告



2012年3月3日(土)、山口県立大学地域交流スペース・ユッカにて、中国・四国支部第26回研修会が開催されました。「気がかりな子どもの理解と支援—応用行動分析の立場から—」と題し、松岡勝彦先生(山口大学教育学部・大学院東アジア研究科 准教授)によるご講演を賜りました。

前半では、応用行動分析の基本的な考え方、子どもたちを理解し対応するための原則をご教示いただきました。

「よくなる子どもはいない。方法がマッチしていないだけだ」との基本

姿勢のもと、子どもたちの行動を正確に理解(分析)し、その分析結果に基づく「新しく効果的な支援」を行う方法について、基盤的な知識を解りやすくお示しいただきました。

後半は、幼児期から青年期にかけての様々な事例を通して、ABC分析の具体的手法、そこに通底する考え方などを丁寧にご教示いただきました。また、行動コンサルテーション等に関わる、松岡先生の精力的なお取組の一端をご紹介いただき、支援の効果と応用範囲の広さ、可能性の大きさを実感することができました。

ご講演後、参加者から質問が出され、さらに学びを深めることができました。洗練された解りやすい資料と、ユーモア溢れるお話に魅了されたひとときでした。参加者数は33名。県役員の藤田久美先生をはじめ山口県立大学の皆様には細やかなご準備をいただき、研修は大成功でした。士会各支部主催の研修として資格更新ポイントは1ポイント(3時間)でした。

6 事務局よりお願い

支部事務局より支部運営にかかわり、以下の通り会員のみなさまにお願いがございます。支部の運営は限られた役員で行っております。事務作業等の軽減のためにもぜひ以下の内容についてご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

○支部研修会へのご参加にあたって

中国四国支部主催の研修会にご参加いただくにあたってのお願いです。

研修会の開催については毎回メールや支部HPあるいは郵送等で会員のみなさまにお知らせいたしております。その際に研修会の演題や研修ポイントについても事前にお知らせしております。研修会にご参加いただく場合には、**事前に研修ポイントノートに必要事項をご記入の上**、会場にお越しいただくようお願い申し上げます。念のため当日受付にも記入場所は設けておりますが、時間帯によっては大変込み合うことがございます。すみやかな受付業務のためにも、会員のみなさまのご協力をお願い致します。

○会員情報の変更のご連絡やメールアドレスのご登録について

中国四国支部では、経費の削減や事務作業の軽減を図るため、支部からお知らせはできる限りメール配信にて実施したいと考えております。これに伴い、以前より会員のみなさまに PC メール の アドレス 登録 (携帯アドレスは不可) をお願いしてまいりました。引き続き、まだご登録いただいていない方には、ご登録いただきますようお願い申し上げます。また、ご所属先の異動やご転居などに伴い、ご登録の会員情報について変更のある場合は、必ず **土会本部と支部の両方にご連絡** いただくようお願いしております。また、その際には必ず **登録番号を明記** 頂いたうえで、ご連絡ください。よろしくお願い致します。

7 編集後記



東北地方太平洋沖地震発生から1年を過ぎ、少しずつ復興への兆しが見え始める一方、被災された方々の心の傷は簡単に癒えることなく、今後も多方面にわたる支援が必要とされています。被災された方々とその関係者の方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、引き続きわれわれにできることから取り組んでいきたいとの思いを新たにする日々です。

また、支部長からのご挨拶の中にもありました通り、国家資格「心理師(仮)」につきましても、今後の動向が気にかかるかと存じます。こうした会員にかかわりのあるトピックスや最新の情報、研修会などのご案内、支部会報のバックナンバーなどを支部ホームページ (<http://www.geocities.jp/jacdpcs/>) に掲載しております。こちらもぜひご活用ください。

また、支部への情報提供や会員情報の変更、登録などは以下の宛先か事務局までお寄せください。【宛先：yashima●hbg.ac.jp】※ご利用の際は、●を@に変えてください

(編集委員会)